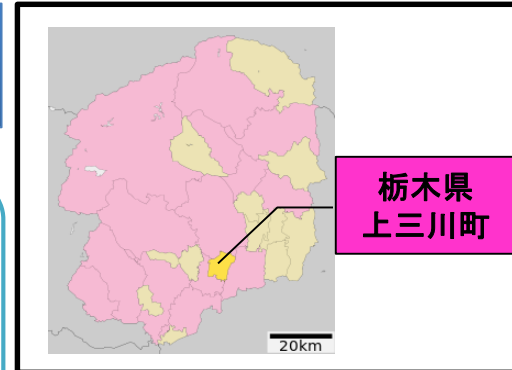


令和5年度 上三川町地域公共交通活性化協議会（栃木県上三川町） （地域内フィーダー系統確保維持事業）



栃木県
上三川町

地域の公共交通等の現況・課題

本町は、下野市と隣接する行政界西側にJR石橋駅が近接する。また、民間会社の路線バスが5路線存在する。高齢化率は県下で最も低い（23.57% 栃木県令和3（2021）年度版ふるさとウォッチング）、急速な少子高齢化の進展や人口の減少、マイカーの利用を前提とした生活スタイルの定着等により、公共交通の利用は減少傾向にあり、その維持継続が困難な状況が生じている。

交通計画の基本的な方針／定性的な目標

町民と来訪者が“安心安全”に往来できる持続可能な公共交通ネットワークのあるまちを実現する。

- ・ 「生活の足」として利用しやすい公共交通網を構築する。
- ・ 観光振興と一体となった観光交通の充実を目指す。
- ・ だれでも安心して利用できる公共交通の利用促進を図る。

目標を達成するために行う事業の今年度実施状況

下記事業の実施により、町デマンド交通の利便性の向上及び広域公共交通との連携を進めた。

- ・ 「かみたん号おでかけコンシェルジュ」を作成し、利用者のニーズに合ったかみたん号の利用方法を提案した。
- ・ 渋滞等に対応するため運行ルート等を見直すことで、断る件数を減らす等の対策を行った。

アピールポイント

<今年度事業>

- ・ 窓口等で登録する際、ネット予約の利用方法を具体的に説明するチラシの配布を行い、高齢者層などがインターネットを介して予約するハードルを低くした。
- ・ 「上三川町おでかけコンシェルジュ」の冊子を作成し、かみたん号を利用した外出方法を町民に対して提案した。

<継続事業>

- ・ 「デマンド交通かみたん号がお得に利用できます」として、割引券発行事業を実施し、2事業者の協力をいただいている。
- ・ 隣接する下野市及び壬生町のデマンド交通との相互利用を開始し、デマンド交通の乗り継ぎにより移動可能となる範囲が拡大した。

面積	54.39km ²
人口（R5.4.1時点）	30,860人
15歳未満	3,848人
65歳以上	7,695人
高齢化率	24.9%

交通計画の計画期間

平成30年8月～

令和8年3月

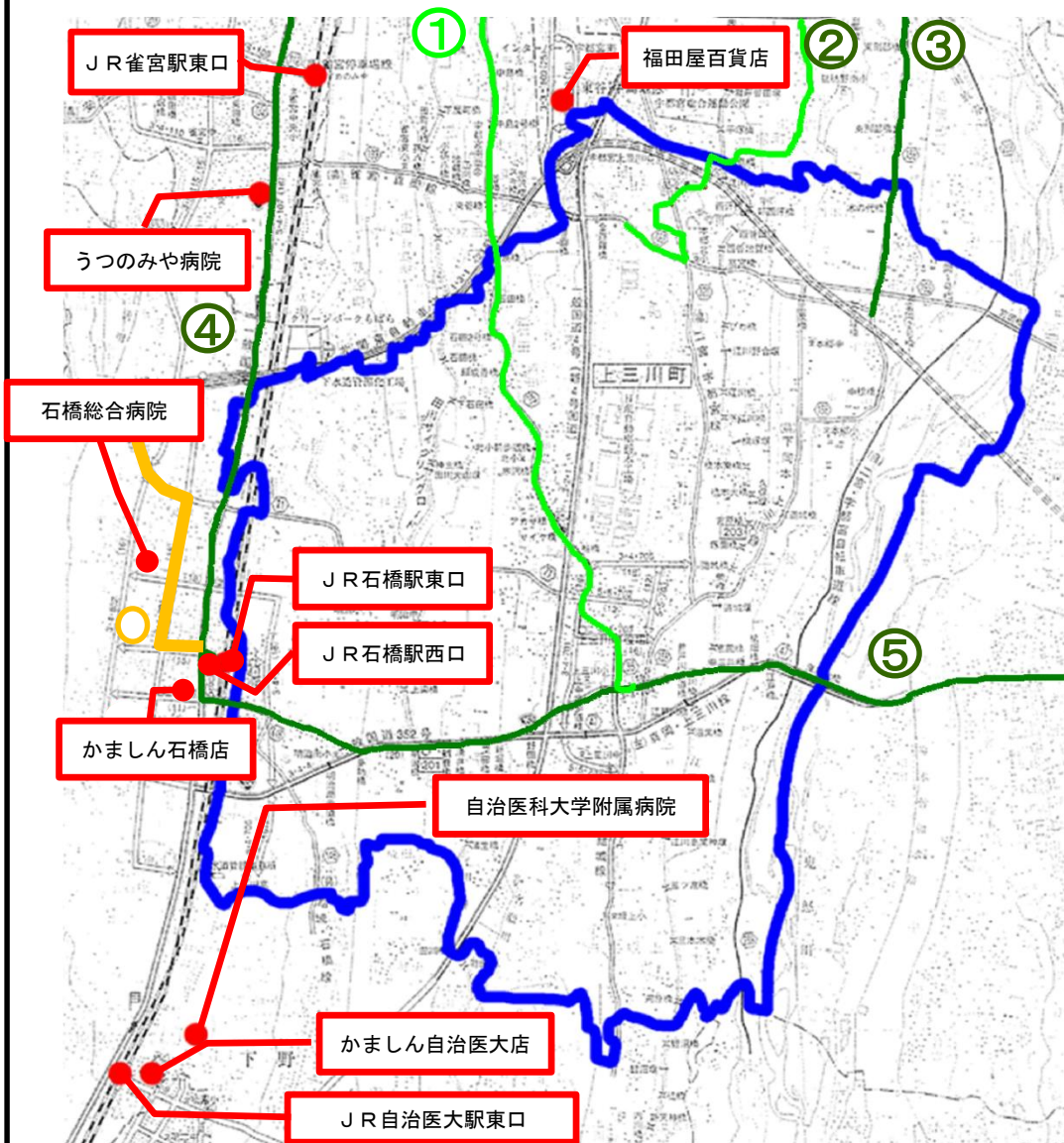
協議会開催状況

（令和5年度事業に係るもの）

・ 第1回（5年6月16日）
デマンド交通について
地域公共交通計画の評価について
地域公共交通計画の改訂について
確保維持計画等

・ 第2回（6年1月25日）
公共交通アンケートの結果について
確保維持改善事業評価について等

上三川町デマンド交通運行区域



【凡例】

— 行政区域境（区域内を運行）

系統（国庫補助対象路線）

① 関東自動車（駒生営業所～上三川車庫）

② 関東自動車（駒生営業所～本郷台西汗）

系統

③ 関東自動車（駒生営業所～東汗）

④ 関東自動車（JR宇都宮駅～JR石橋駅）

⑤ 関東自動車（JR石橋駅～真岡車庫）

参考（町外）

○ 関東自動車 ゆうがおバス
（JR石橋駅～獨協医大病院）

区間運行場所（10か所）

- うつのみや病院
- 石橋総合病院
- 自治医科大学付属病院
- 福田屋百貨店（FKDインターパーク店）
- スーパーマーケットかましん石橋店
- スーパーマーケットかましん自治医大店
- JR雀宮駅東口
- JR石橋駅東口
- JR石橋駅西口
- JR自治医大駅東口

【利用実績】

令和4年10月	1,262人	4月	1,320人
	11月	5月	1,314人
	12月	6月	1,551人
令和5年	1月	7月	1,367人
	2月	8月	1,455人
	3月	9月	1,356人
		合計	16,129人